

Title	第87回慶應医学会総会・シンポジウム
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應医学会
Publication year	2007
Jtitle	慶應医学 (Journal of the Keio Medical Society). Vol.84, No.3 (2007. 9) ,p.183-
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	学会展望
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00069296-20070900-0183

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

学会展望

第87回慶應医学会総会・シンポジウム

日 時 平成19年11月9日（金）15時30分～18時
場 所 慶應義塾大学病院 新棟11階大会議室
主 催 慶應医学会
共 催 慶應義塾大学医学部

15：30 開会の辞 会 長 慶應義塾大学医学部長
15：35 総会議事, 三四会奨励賞授与式

シンポジウム『臨床研究・治験の現状と将来』

司会 武林 亨（慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教授）

（16：00～16：25）

I. 「治験・臨床研究活性化の課題と新たな治験活性化5カ年計画」

新木 一弘（厚生労働省医政局研究開発振興課長）

（16：25～16：50）

II. 「国立病院機構における臨床研究ネットワークの構築と運営」

伊藤 澄信（国立病院機構本部医療部研究課長）

（16：50～17：15）

III. 「がん領域における医師主導治験の実際と将来」

藤原 康弘（国立がんセンター中央病院臨床検査部長）

（17：15～17：40）

IV. 「臨床研究・治験の活性化と大学の役割」

佐藤 裕史（慶應義塾大学医学部クリニカルリサーチセンター教授）